856-127976-001-00

大切に保管してください

N8102-323/324/325
増設メモリボード
取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

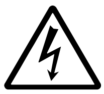
本増設メモリを本体装置へ取付ける際には本体装置に添付の「使用上のご注意」に記載されている内容をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。
また、増設にあたっては、最寄りの保守サービス会社に依頼することをお勧めします。

警告

安全上のご注意を無視する取り扱いを行うと、装置の故障、人体事故、火災・周囲の機器の損傷を引き起こす原因となることがあります。

オプションの取り付け、取り外し時は電源プラグをコンセントから抜き、外部装置と接続しているケーブルを外してください。
故障や感電する恐れがあります。

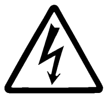

電源プラグを抜く


感電注意

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。


分解禁止


発火注意


感電注意

NEC

N8102-323/324/325
増設メモリボード取扱説明書

＊ 856-127976-001-00 ＊

856-127976-001-00

注意：本製品は、同一仕様のメモリをセットで使用する必要があります。本製品を購入して、すでに所有しているメモリと混在してしまった場合、メモリに貼ってあるメモリベンダのラベルを確認し、型番を合わせてください。ラベルはベンダにより異なります。下記のラベル例を参照し型番を確認してください。



構成品

項番	品名	指定	数量 N8102-			備考
			323	324	325	
1	増設メモリボード 取扱説明書	856-127976-001	1	1	1	本書
2	保証書	243-410089-003	1	1	1	
3	1GB DIMM	802-144992-410	1			
	2GB DIMM	802-144993-410		1		
	4GB DIMM	802-142320-410			1	

取り扱い上の注意事項

増設メモリを箱から取り出した後は、次の注意事項を必ずお守りください。

- ほこりの多い場所や大気中に硫黄の蒸気が発生する場所及び、水などの液体のかかるおそれのある場所に置かないでください。
- 強い磁気を発生させるものの近くに置かないでください。
- メモリの端子部分に触れないでください。

第三者への譲渡

本製品を第三者へ譲渡（または売却）する場合には、本書を一緒にお渡しください。

856-127976-001-00

増設メモリの取り付け

１．準備確認事項

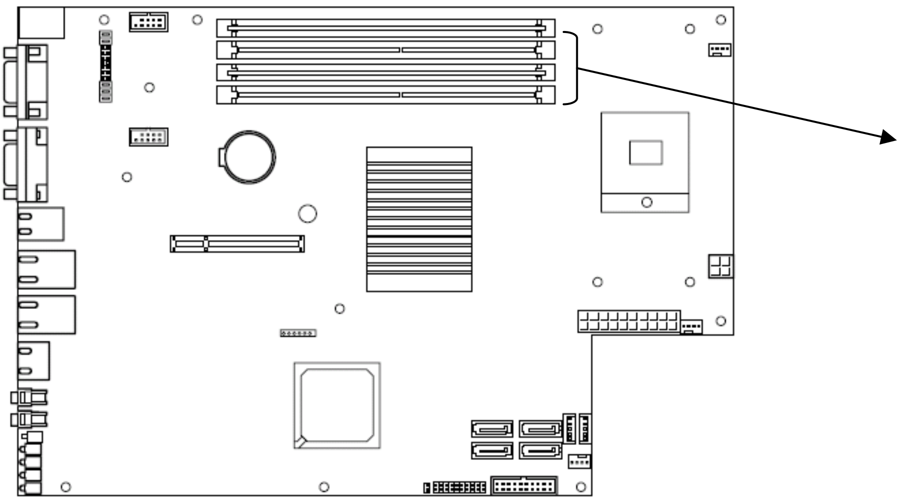
(1) 危険防止及び故障防止のため、作業を行なう際は本体装置の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

(2) 本体装置のユーザーズガイドを参照し、天板等を取り外してください。

２．増設手順

(1) 本メモリの取り付けにドライバ(+)が必要になる場合があります。あらかじめご用意ください。

(2) 増設メモリ実装位置の確認
本体装置のユーザーズガイドを参照し、マザーボード上のメモリソケットの位置を確認します。（図１参照）



図の上のソケットから
順番に、
DIMM１
DIMM２
DIMM３
DIMM４

図１　マザーボード（メモリソケットの一例）

(3) 増設順序
DIMMは、Dual Channelメモリモードを使用する場合と使用しない場合で増設順序や増設単位が異なります。

● Dual Channelメモリモードを使用しない場合
増設単位および増設順序に制限はありません。
（推奨するDIMMの増設順序は､図１のDIMM１→DIMM２→DIMM３→DIMM４の順です。）

● Dual Channelメモリモードを使用する場合
次の条件を守ってください。
－ 2枚単位で取り付けてください。
－ 取り付ける2枚のメモリは同じ容量で同じ仕様のものを使ってください。
－ 取り付けるスロットはDIMM１とDIMM２、またはDIMM３とDIMM４を一組としてください（使用する組に順序はありません）。

次に搭載例を示します。

搭載例	Dual Channel メモリモード	DIMM１ スロット	DIMM２ スロット	DIMM３ スロット	DIMM４ スロット
例1	動作する	1GB DIMM	1GB DIMM	(未搭載)	(未搭載)
例2	動作する	1GB DIMM	1GB DIMM	2GB DIMM	2GB DIMM
例3	動作しない	1GB DIMM	1GB DIMM	2GB DIMM	(未搭載)
例4	動作しない	1GB DIMM	(未搭載)	2GB DIMM	2GB DIMM

(4) メモリの実装手順

a. メモリには誤挿入防止用の切り欠きがありますので、コネクタの極性と切り欠きを同一方向に合わせます（図２参照）。

b. ソケットに対してメモリボードを垂直に立てて挿入し、ソケット両端のレバーがメモリボード両端にある半円形の切り欠きに固定されるまで押し込みます。

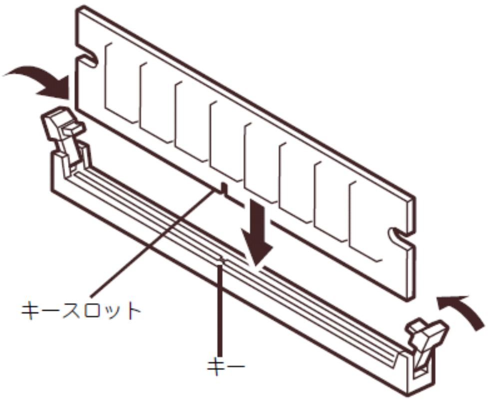


図２

注意
メモリボードは左右非対象の形状ですので、メモリボードとソケットの凹凸部分を確認し、正しく実装してください。
メモリボードが正しく固定されないと本体の故障の原因になりますので、特に注意してください。
無理な力を加えるとDIMMやコネクタを破損するおそれがあります。まっすぐ、ていねいに引き抜いてください。

c. 同様の手順で残りのメモリを実装します。実装位置は、すでに実装済のメモリと間隔をあけず、つめて実装します。

(5) 天板の取り付け
前述の作業が終了したら、天板等取り外した物を取り付けます。手順は、前述の逆手順で行ないます。

※詳しくは本体装置に添付のEXPRESSBUILDERに含まれるユーザーズガイドを参照してください。

３．増設後の確認

(1) 本メモリを増設後、本体装置の画面が表示されない場合は、基本で実装されているメモリも含めて、すべてのメモリが正しく実装されているか再度確認してください。

(2) 増設したメモリが認識されない場合は、本体装置のBIOSのセットアップユーティリティを立ち上げ、「Advanced」→「Memory Configuration」→「Memory Retest」を選択して、メモリのエラー情報をクリアしてください。

セットアップユーティリティの立ち上げ、選択方法等は、本体装置に添付のEXPRESSBUILDERに含まれるユーザーズガイドを参照してください。